

第3学年題材指導計画

いい声見つけて気持ちよく歌おう(3時間扱い)

1. 題材のねらい

自分の持ち味を生かした，自然で無理のない明るい声の出し方の基本を身に付け，歌う楽しみを味わうようにする。

2. 教材について

(1) 小さな世界 作詞/作曲リチャード シャーマン・ロバート シャーマン 日本語訳詞 若谷 和子

《学習指導要領第3・4学年の内容との関連》A(1)ア，A(2)イ，B(1)ウ

原曲は「It's a Small World」で，世界各国の母国語に訳されて広く親しまれている楽曲である。

前半のリズミカルな部分は2拍の流れにのって生き生きと，また後半はレガートな旋律感を生かして，明るく柔らかな声の出し方に気を付け，自分の声の響きを感じ取りながら，伸び伸びと歌うようにしたい。また，曲想を生かした身体表現にも取り組み，体全体で音楽を表現する楽しみを味わったり，パートナーソングなので，前半部と後半部を歌い合わせて合唱の響きを味わったりするようにしたい。

(2) 友だち 作詞/作曲 秋間 ゆう子

《学習指導要領第3・4学年の内容との関連》A(1)ア，A(2)ア，A(3)ア，B(1)ウ

いつも一緒にいる友達のことだけでなく，いろいろな友達がいて，そのよさに気付いていく大切さが詩に表されている。レガートな旋律感の中で，やわらかい声の出し方や自然な旋律の流れを感じ取った表現の仕方を考え合い，歌詞の内容を大切にしながら友達と声を合わせて歌う楽しさを味わうようにしたい。

3. 題材の評価規準

	ア 音楽への 関心意欲態度	イ 音楽的な 感受や表現の工夫	ウ 表現の技能	エ 鑑賞の能力
題材の 評価規準	自然で無理のない声の出し方に関心をもち，友達の声の出し方や表情のよさを進んで見つけて歌ったり聴いたりしようとしている。	楽曲全体の曲想を感じ取り，旋律の変化や歌詞の内容を生かした歌い方を工夫し，歌い合わせたり身体表現したりすることの楽しさを感じ取っている。	やわらかく明るい声で、発音や表情に気を付けながら伸び伸びと歌っている。	歌い方のよさに気付いて，範唱や発表を聴いている。

学習活動における具体の評価規準	<p>やわらかい声の出し方に関心を持ち、進んで歌おうとしている。</p> <p>【Aと判断するキーワード】 友達や範唱を意識して練習 いい声や表情の友達を見つけて自分が移動して 自分の声の響きを意識して 友達のやわらかい声や表情のよさを進んで見つけながら、見たり聴いたりしている。</p> <p>【Aと判断するキーワード】 友達の発表を真剣に聴いて 友達の歌声の出し方や表情に常に気をつけてアドバイス</p>	<p>2拍子の流れやゆったりした旋律の感じに気付いて、歌い方や身体表現の仕方を工夫している。</p> <p>【Aと判断するキーワード】 拍の流れのって生き生きと 身体表現 歌詞の内容や旋律の感じに合った身体反応や表情、歌唱曲の感じを生かした歌い方についてグループの中で発言 グループでのリーダーシップ</p> <p>友達と一緒に歌声をそろえたりや身体表現したりすることの楽しさを感じ取っている。</p> <p>【Aと判断するキーワード】 常にみんなと歌声や身体表現をそろえることを意識 一緒に歌うことのよさについて、自分なりの言葉で記入 歌詞の表す気持ちや様子を想像したり歌詞と旋律のかかわりを感じ取ったりしながら、歌い方を工夫している。</p> <p>【Aと判断するキーワード】 歌詞の内容を詳しく想像して 歌詞と旋律のかかわりを的確にとらえて 工夫の仕方を数多く発言</p>	<p>自分の持ち味を生かして、やわらかい声で歌っている。</p> <p>【Aと判断するキーワード】 常に声の出し方に気を付けて、丁寧に歌う 自分の声の出し方を振り返り、めあてをもって 言葉の発音・表情などに気を付けて歌っている。</p> <p>【Aと判断するキーワード】 はっきりした発音、気持ちが伝わる自然な表情や歌い方</p> <p>友達の歌い方についてのアドバイス 自分の歌い方についての振り返り、アドバイスを生かして</p>	<p>友達の歌い方のよさを見つげながら、歌唱や範唱を見たり聴いたりしている。</p> <p>【Aと判断するキーワード】 友達の発表や範唱を真剣に見たり聴いたりしている 友だちのよさやアドバイスを観点に照らし、具体的な言葉で発表、記入</p>
-----------------	--	---	--	--

4. 指導と評価の計画（3時間扱い） : 取り扱い項目 : 取り扱い重点項目

時	主な学習内容	具体の評価規準	指導要領との関連	内容のまとめとの関連				評価方法等
				歌唱	器楽	創作	鑑賞	
1	<p>【小さな世界】</p> <p>曲の感じをつかんで歌う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ビデオの演奏を見たり聴いたりして、曲全体の感じをつかむ。 一度全員で斉唱する。 <p>やわらかい声の出し方を練習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 発声遊び、声のキャッチボールなどをする。 	ア-	A(1)ア					表情観察 歌唱聴取 身体反応 発表 学習カード
	<ul style="list-style-type: none"> 跳躍音や、中音域、高音域のやわらかな声の出し方に気を付けて練習する。 	イ-	A(2)イ					
	<ul style="list-style-type: none"> 2拍子の拍の流れにのりながら、楽しく身体表現を加えて歌う。 友達やCDの演奏のいいところを真似したり生かしたりしながら、全員で気持ちよく歌い合わせる。 	イ-	A(2)イ					
	<ul style="list-style-type: none"> ビデオやCDの演奏から、声の出し方について、 	ア-	B(1)ウ					

	気付いたことを発表したり学習カードにまとめたりする。						
2	<p>【友だち】</p> <p>歌詞カードを読んだりCDの範唱を聴いたりしながら曲の感じをつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歌詞を読んでどんな気持ちでしたか、題名を付け、発表し合う。 ・範唱を聴きながら歌う。 <p>歌詞の内容や曲全体の感じを大切にしながら、気持ちをこめて歌う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歌詞や旋律の中で好きなところ、大切に歌いたいところなどを発表し合う。 ・どんな歌い方をしたいか、気を付けたいところをみんなで発表し合い、全員で練習する。 ・声の出し方に気を付けて、伸びやかに歌う。 	ア-	A(1)ア				歌唱聴取 表情観察 身体反応 発表 学習カード (自己評価)
3	<p>グループに分かれて、「友だち」の歌い方を工夫し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前時の学習を振り返りながら、「友だち」を歌い、歌い方を工夫していた友達を見つけ合う。 ・気持ちをこめた歌い方になるよう、歌詞や旋律の流れを大切にしながら、グループで練習し合う。 <p>発表会をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・声の出し方や表情、身体反応、気持ちの伝わる歌い方に気をつけながら、互いに発表し合う。 ・友達の歌い方のよさやアドバイスを、カードで伝える。 ・カードの内容やこれまでの学習を自分の歌い方に活かして、全員で声をそろえて歌う。 	ア- イ- ウ- エ-	A(1)ア A(2)ア A(3)ア B(1)ウ				表情観察 身体反応 発表聴取 感想カード